

# くまとり

発行部数17,000部  
1部当たり13円で作成しています

発行/熊取町議会 編集/広報委員会  
熊取町野田一丁目1番1号  
☎072-452-9023

No.42  
平成30年 8月  
発行

# 議会だより



## 長池オアシスで「ハスまつり」

大阪観光大学の吹奏楽部の演奏、  
フラダンス、模擬店などで賑わいました。

(7月8日)

## もくじ 6月 定例会

6月定例会 .....	2~4	ページ	
一般質問 .....	5~10	ページ	
報告会での主要な質疑 .....	11	ページ	
議会報告会日程 .....	お待ちしています .....	12	ページ

# 就学援助、今年度は 今まで通りの所得基準で実施

## 附帯決議が補正予算に！

### 6月定例会



坂上 巳生男 議長

6月7日から21日までの日程で6月定例会が開催され、人事案件、条例改正、補正予算、意見書などが審議され、すべての議案が全会一致で可決されました。

3月議会で一般会計予算が成立した際、就学援助の所得基準見直しが保護者への説明もないまま実施されようとしていることに対し「入学準備金が旧基準で支給されているのだから、新年度は現行どおりとし、保護者に十分な説明をした上で見直しは来年度から」という内容の附帯決議が全会一致で可決されたところです。

6月議会では補正予算の中に、この決議を実施するため、就学援助に関する予算が536万円追加されました。また、環境センター付近の土砂崩れによる応急復旧工事や他自治体へのごみ処理委託費用（専決処分）、本復旧工事のための設計委託料、認定ごみ園に対する施設整備助成金、老人憩いの家修繕工事費（小垣内）などが追加され可決しました。

大阪北部地震・平成30年7月豪雨の被災地の皆様には心からお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り致します。

### 大阪外環状線4車線化の要望活動について意見が一致！

#### 都市計画道路建設促進特別委員会

6月1日（金）第2回特別委員会を開催。都市計画道路「泉州山手線」「大阪岸和田南海線」の状況（大阪府の方針）について、担当課より報告があった。

#### 泉州山手線

全線約10kmを3つの区間に分け、事業化候補区間と位置付ける。早期に事業効果を発揮できる工区に細分化し、着手時期を見定め、地元の説明をしていく予定  
平成30年度 全線の予備設計、ボーリング調査  
平成31年度 大阪府建設事業評価審議会  
平成32年度 補助事業採択

#### 大阪岸和田南海線

第2期事業区間（泉佐野打田線～外環状線約600m区間）平成28年～32年度までの間で着手する路線。  
平成30年度 用地測量委託実施中・道路詳細設計委託実施中・補償算定業務委託実施予定・用地買収予定  
平成31年度～ 補償算定業務・用地買収・整備工事予定

以上の報告を受け、各委員から質疑が行われ、2つの都市計画道路の間にある大阪外環状線（国道170号）の4車線化についても同時に事業着手が行われるように要望活動をすることで意見が一致した。

# 平成30年6月定例会提出議案 町長提案22件・議員提出議案2件

(報告・専決 9件、補正予算 1件、条例 6件、人事 4件、その他 2件) 全会一致で可決

- 報告第 1号 繰越明許費繰越計算書について  
 報告第 2号 事故繰越し繰越計算書について  
 報告第 3号 熊取町土地開発公社の経営状況報告について  
 報告第 4号 損害賠償に関する専決処分報告について  
 議案第 33号 税条例の一部を改正する条例の専決処分報告について  
 議案第 34号 指定地域密着型サービスの事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の専決処分報告について  
 議案第 35号 国民健康保険条例の一部を改正する条例の専決処分報告について  
 議案第 36号 平成29年度熊取町一般会計補正予算(第8号)の専決処分報告について **P4に掲載**  
 議案第 37号 平成30年度熊取町一般会計補正予算(第2号)の専決処分報告について **P4に掲載**  
 議案第 38号 公平委員会委員の選任同意について(根来 陽子氏の選任)  
 議案第 39号 人権擁護委員候補者の推薦について(西本 美加保氏の再任)  
 議案第 40号 人権擁護委員候補者の推薦について(江見 和典氏の再任)  
 議案第 41号 人権擁護委員候補者の推薦について(阪上 忠弘氏の選任)  
 議案第 42号 税条例の一部を改正する条例  
 議案第 43号 地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に係る人員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
 議案第 44号 介護保険条例の一部を改正する条例  
 議案第 45号 保育所条例等の一部を改正する条例  
 議案第 46号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例  
 議案第 47号 重度障がい者医療費助成条例及びひとり親家庭医療費助成条例の一部を改正する条例  
 議案第 48号 大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に關する協議について  
 議案第 49号 平成30年度熊取町一般会計補正予算(第3号) **P4に掲載**  
 議案第 50号 工事請負契約の締結について(熊取町立中央小学校・北小学校・東小学校空調設備設置工事) **P4に掲載**  
 議員提出議案第3号 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書  
 議員提出議案第4号 ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

## 旧優生保護法による不妊手術の被害者救済を求める意見書

- (1)国は速やかに旧優生保護法に基づく不妊手術の実態調査を行うこと
- (2)都道府県が所有する「優生保護審査会」の資料などの保全を図るとともに、資料保管状況の調査を実施すること。併せて個人が特定できる資料について、当事者の心情に配慮しつつ幅広く収集すること
- (3)的確な救済措置を一刻も早く講じること

➡提出先/衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣  
 内閣官房長官、厚生労働大臣

## ヘルプマークのさらなる普及推進を求める意見書

- (1)「心のバリアフリー推進事業」など、自治体が行うヘルプマーク、ヘルプカードの普及や理解促進の取り組みに対する財政的支援を充実させること
- (2)関係省庁のホームページや公共広告の活用など、国民へのさらなる情報提供や普及、理解促進を図ること
- (3)鉄道事業者など自治体を越境している公共交通機関ではヘルプマーク導入の連携が難しい状況にあるため、スムーズな導入が図れるよう国としての指針を示すこと

➡提出先/内閣総理大臣、厚生労働大臣  
 国土交通大臣



# 主な議案の説明

## 議案第49号

平成30年度一般会計補正予算（第3号）  
8,434万3千円を追加

### ■老人憩の家維持修繕工事費（小垣内地区）

トイレ水洗化等 276万2千円

### ■民間保育所施設整備費補助金

（私立幼稚園の認定こども園移行に伴う補助）

6,441万6千円

### ■保育事業補助金

（満2歳児の一時預かり事業（幼稚園型Ⅱ））

399万6千円

### ■道路維持事業

（永楽ダム周辺法面修繕設計業区委託料）

877万2千円

### ■就学援助費

要保護・準要保護児童就学援助費

小学校 293万6千円 中学校 242万4千円

（議会の附帯決議により旧認定基準を適用したため追加補正）

## 議案第50号

### 工事請負契約の締結について

[熊取町立中央・北・東小学校空調設備設置工事]  
制限付き一般競争入札で契約先と契約金額が決定

- ・契約金額／1億6,021万5,840円
- ・契約先／マルヤ電気（株）
- ・工期／平成30年12月19日

（情報提供）

西・南小学校は指名競争入札で契約先が決定

[西小学校]

- ・契約金額／4,209万3千円
- ・契約先／北山電機工事（株）
- ・工期／平成30年11月5日

[南小学校]

- ・契約金額／4,261万320円
- ・契約先／（株）Goodness Company
- ・工期／平成30年11月5日

夏休み期間を中心に工事、今年の冬から稼働予定

## 議案第36・37号（専決処分）

平成29年度一般会計補正予算（第8号）  
平成30年度一般会計補正予算（第2号）

3月に環境センター付近の町有林自然法面の崩落が起こり、隣接した道路が通行止めとなりました。その影響で、環境センターと斎場が使えなくなり費用が発生しました。

道路は大型土嚢などで応急措置を行いました。さらに5月の集中豪雨で再び道がふさがりました。現在は池側に仮設の道路を設置し対応しています。

この災害による補正予算の専決処分（平成29・30年度）報告がありました。

塵芥処理費として、近隣市町への廃棄物処理負担金や収集事業等、528万円（平成29年度）+1,669万円（平成30年度）。火葬料差額補助として143万円。道路維持費として1,286万円仮復旧工事を行っています。

財源は財政調整基金繰入、国からの社会資本整備総合交付金、町債です。道路等の本復旧工事については国の補助など活用する予定です。



復旧した仮設道路

## 政治倫理審査会の開催

「矢野正憲議員の政治倫理条例違反についての審査請求」に対応して「政治倫理審査会」を設置し、第7回審査会を平成30年4月25日、第8回を5月25日、第9回を6月27日、第10回を7月27日に開催しました。

# 『人生100年時代』シニア世代の生きがい作りと資産寿命を延ばし、健康で豊かに暮らせる取り組みを

浦川 佳浩



## リタイア後のシニア世代の生きがい作り施策

**問** 60歳〜74歳までの住民の約66%が就業されていない。シニア層の資産を延ばす為の取り組みとして、また生きがい作りとして、町内のお店と連携し、短時間だけ働きたい住民と、短時間だけ働いて欲しいお店を繋げてあげる等の事業実施を検討頂きたいがどうか。

**答** 職業紹介はハローワークがやっている。

## 要望

**問** 本町は効果的な産業振興策を打てておらず、結果的に8割のお店が収益的に苦しんでいる。他市町では、お店と自治体が連携して、シニア層に特化した求人案内を出し、住民サービスの向上にも取り組んでいる。本町の住民部（産業振興課）も、もっと議論が出来る様、しっかりと取り組んで頂きたい。

**答** 本町でもソリデール事業を導入し、シニア世代の収入増と学生の定住促進に繋げてはどうか。

**答** 良い案だが、今後様々な観点で検証したい。

## タピオ体操をやることの住民メリット

**問** 平成37年度には、45億円の介護給付費が見込まれており、今後、更に増大していく見込みだ。タピオ体操を住民に普及させるには、もっと魅力的な住民特典を打ち出す必要がある。現行のポイント付与事業の景品を見直してみてもどうか。

**答** 当事業は現在3年目だ。試行錯誤の中、様々な視点で検証している。

## 熊取町における60〜74歳の就業者数

	住民人口	就業者	
		人数	割合
60〜64歳	3097	1646	53%
65〜69歳	3897	1253	32%
70〜74歳	3070	532	17%
合計	10064	3431	34%

平成27年度の社人研/国勢調査より引用

## 介護認定数の将来推計値

	住民人口	被保険者	高齢化率	認定数	認定率
平成37年度	41717	12512	30.0%	2833	22.6%
平成30年度	43736	12140	27.8%	2189	18.0%
平成20年度	44588	8204	18.4%	1388	16.9%

\*健康福祉部提供 (平成30年度・平成37年度は推計値)

## 一般質問の動画はこちら



# 超高齢化社会を迎えるにあたってALTTについて 永楽ゆめの森公園について

阪口 均



## 高齢化社会について

**問** 2040年に高齢者数が最高になるが、その時に熊取町はどのような状況になっているのか？

**答** 熊取町の高齢化率は2020年には28.7%に2025年は30%になる予定。国民健康保険に関する2017年度見込みが42億円で2025年は51.7億円になる見込み。いずれも大阪府全体の0.5%が熊取町の規模と想定した時の推計値)

## ALTTについて

**問** KPI実績値等調査票を見るとALTTに関して「A判定」となっている。その根拠は？熊取町がALTTを増員して他より優れている点は？

**答** ALTTの「配置人数5名」を目標値に設定し、平成28年度末は5名配置をしたことによる。ちなみに平成31年度の目標は6名と考えている。他市町村より優れている点については、「将来、海外留学をしたいり、国際的な仕事をしたいか？」の問いに対して熊取町の中学3年生は全国平均よりも8.1ポイントも高い肯定的な回答をしている。

## 永楽ゆめの森公園の件

**問** 今までも夏場の「水遊び場」について多くの議員から要請しているが、この夏の具体策はあるのか？

**答** 「水遊び場」の設置については、多額の費用がかかることから非常に難しい。今夏は芝生広場のステージに日陰を設置し、暑さ対策を講じる。

## ALTTについて

**問** 日陰ができたことで集客増につながるとは思えない。各地の公園で人気の「水鉄砲遊び」をイベントとしてやってみてはどうか？

**答** 他の公園の研究もしているが、ゆめの森公園でも何かできることがないかと研究中であり、何かにトライしてみたい。



## 要望

「配置人数」だけが目標ではなく、具体的な目標を設定してもらいたい。「教育のまち熊取」をもっと内外にアピールする施策を打ち出してもらいたい。

## 一般質問の動画はこちら



公民館・煉瓦館の指定管理者制度について  
西保育所の民営化について  
小・中学校の35人学級実現について

鯉谷 陽子



公民館・煉瓦館の指定

管理者制度について

問 平成31年度より指定管

理者制度を導入としている

が生涯教育として欠かせな

い施設をなぜ指定管理にす

るのか？

答 民間の能力を活用し、

住民サービスの向上や経費

の節減を図る。

問 総合計画や生涯学習計

画で掲げた施策が指定管理

で実現できるのか？

答 どんな業務を指定管理

業務とするか検討している。

掲げた施策を達成するよう

関係機関の考えを聞き取り

まとめる。

問 アクションプログラム

では効果額が書かれていな

い。どう考えているか？

答 住民へのサービス向上

を目的とし住民目線に立っ

た運営を目指す。

要望 これからの地域社会

問題は町と住民との話し合

いが大事、安易な指定管理

者制度は良くない。

西保育所の民営化につ

いて

問 なぜ民営化するのか？

答 厳しい財政状況の中、

特別保育サービスの充実、

多様な保育サービスが見込

まれる。

問 保護者説明会は？

答 2回の説明会で本町の

保育状況、移管先選定、1

年間の引き継ぎなど。

問 1年間、一緒に保育と

は、どんな計画か？

答 引き継ぎは今まで3ヶ

月だったが、1年間にし、

遊びや対応などをともに行

う。

要望 公立保育所は重要で

ある。熊取町の民間保育所

は特別保育、多様な保育は

できている。早急な民営化

はすべきでない。



35人学級実現について

問 実現の見込みは？

答 大阪府より少人数・習

熟度別指導を含め20人加配

されている。学習ポラン

ティアやインターシッ

などきめ細かな支援を配慮

している。35人学級は検討

していない。

要望 担任と支援では仕事

の量が違う。先生が点付け

など持ち帰って仕事をして

いる。35人学級をぜひ実現

してほしい。

一般質問の

動画はこちら



子どもと大人で「地域安全マップ」づくりを！  
女性議会で女性の声を政策に！  
介護予防と地域の支え合い体制の構築を！

渡辺 豊子



子どもの安全について

問 犯罪予測能力を高める

ために、子ども達による

「地域安全マップづくり」

を行うてはどうか？

答 趣旨を同じくする取組

みを既に実施している。平

成30年度中に更新する。

問 女児行方不明事件から

15年。平成25年に採択した

「熊取子ども安全宣言」を

再確認しては？

町長 その通りです。

問 中学生に対し、スタン

トマンが交通事故を再現す

る「スケアードストレイ

ト」による交通安全教室を

取り組んではどうか？国の

補助事業なので市町村負担

はない。

答 交通安全への意識付け

としてメリットとデメリッ

トがある。実施の可否につ

いては学校で判断すること

が必要と考える。

男女共同参画と女性活

躍の推進について

問 本町の女性職員の管理

職の割合は？

答 特定事業主行動計画を

策定し、女性活躍推進に取

り組んでいる。女性管理職

は府内2番目に多い。(平

成29年4月現在)

問 女性の視点を政策に取

り入れる意味から「女性議

会」を行うてはどうか？

答 府内での開催事例は少

ない状況。情報収集を行い

研究していきたい。

介護予防について

問 介護予防としての取り

組みは？

答 「タピオステーション」

の立ち上げ支援に取り

組んでいる。「ふれあい元

気教室」「地域リハビリ

テーション活動支援事業」

「楽しく生きる知恵探し」

など実施している。

問 介護予防と地域支え合

い体制の構築として、地域

での介護予防ボランティア

ポイント事業を導入しては

どうか？ゴミ出しとか電球

の取り換え等、地域の支え

手となるボランティア活動

にポイントを付与してはど

うか？

答 「ぴんぴん元気！ポイ

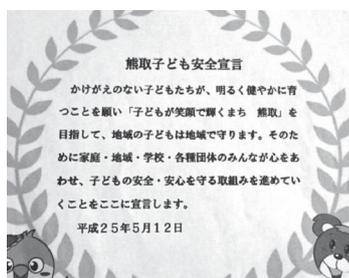
ントアップ事業」の中にそ

ういったボランティア活動

も対象としていきたい。

一般質問の

動画はこちら



平成25年に採択された「熊取子ども安全宣言」

**子育てアプリ導入で子育ての支援を  
災害時の情報を的確に  
日常生活用具の給付対象品目の追加で障がい者支援を  
防災拠点の小学校の学校存続を**



一見 裕子

**子育てについて**

**問** 子育てアプリの導入はどうか？

**答** 本町のホームページでは、スマートフォン専用のサイトも設定されており、閲覧しやすい環境で子育てに関する情報も取得できる。最近では無料の母子健康手帳アプリ等も存在していることや、厳しい財政状況等も勘案し、アプリ導入は難しい。

は戸別受信機を設置しているが、住宅用の整備は予定している自治体はない。当初の導入費用には特別交付税措置はあるが、維持管理費も必要となり、困難である。

**答** 泉州地域では岬町のみが給付対象品目としていた状況だったが、平成30年4月から堺市も新たに追加した。近隣自治体の動向や財政状況を踏まえながら検討する。

**防災について**

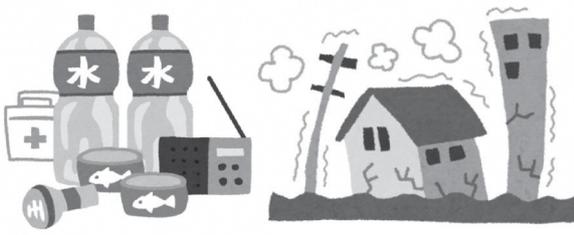
**問** 防災行政無線の間こえは？

**答** 聞き取りにくい場合は、放送後2時間は、電話で確認できる旨の案内がある。

**障がい者支援について**

**問** 日常生活用具の中に人工内耳用の電池を追加するのはどうか？

**答** 岸和田市以南の7団体に確認したが、本町と同様に公共施設や指定避難所に



**教育について**

**問** 南小学校では今年度の新生が1クラスとなったが、今後の減少に伴う小学校の校区は？

**答** 今後の児童数の推移等を注視しながら、児童数、通学距離、学校施設の状態、学校運営上の地域とのつながりなどの問題点等について緻密な検証を継続することとし、長期的展望を持ちながらも、当面は現在の校区の取り扱いを維持していく。

**一般質問の動画はこちら**



**公民館や庁舎の改修・更新計画の見直しを！  
中学校のクラブ活動の見直しを！  
大地震発生時の被害想定を！**



重光 俊則

**公共施設の更新**

**問** 町の公共施設の改修と建替の実施年度、推計費用は？

**答** 総務省の「費用試算ソフト」を用いて、個々の施設の改修と建替を推計して、40年間の計画をまとめている。

なく、熊中にサッカー部がなく、北中に吹奏楽部がない。子ども達が好きなクラブ選択ができるように、区域外通学を認めている自治体があるが熊取町は？

**自主防災組織の育成**

**問** 自主防災組織の現状は？

**答** 39すべての自治会で自主防災組織が結成された。「自主防災組織連絡協議会」を立ち上げ、5月に「第一回全体会議」を開催した。

**その推計費用は？**

**答** 今後40年間の大規模改修や更新に必要な費用の概算は最低でも562億円で、年間約14億円と見込まれる。



**問** 東南海地震、上町断層帯地震発生時の被害想定とライフラインの確保について周知されているか？

**答** 町の被害想定は地域防災計画に掲載し、ホームページ等で公表している。

**要望** 先進自治体では、「公共施設マネジメント」等のチームを編成し、公共施設の経済的な統廃合も検討している。熊取町も千人収容の公民館の新設、老人福祉センターとの統合、庁舎（本館、北館、東館）の統合など、早急にチーム編成して検討するべき。

**問** 現在、文科省で先生の働き方改革含め、クラブ活動指導員の活用、複数の学校の合同部活動などを推奨する検討が行われている。先生の負担軽減と子ども達が好きな活動ができるよう、町でも検討すべきでは？

**答** 学校の管理責任の観点から顧問不在でのクラブ活動は難しい状況にある。

**中学校のクラブ活動**

**問** 南中に陸上部・水泳部が

**一般質問の動画はこちら**



**問** 断水は約40%まで復旧する。電力と電話は約96%が復旧、断水は約40%まで復旧する。

ふるさと応援寄付は何に使っているのか？  
土砂崩れと環境センターの運転停止について

坂上 昌史



ふるさと応援寄付は何に使っているのか？

問 これまでに寄せられたふるさと応援寄付は何に使われているのか？

答 平成20年度から29年度までの10年間の主な実績として、住民協働事業に約640万円、保育所運営事業に約4340万円、小学校給食事業に約2580万円、図書館の図書購入に約1280万円を活用した。

問 保育所運営事業と小学校給食事業は10年間の実績か？

答 保育所運営の4340万円と小学校給食の2580万円は平成28年度の充当。

問 くまとりふるさと応援基金の現在の積立額は？

答 平成29年度末基金残高は、およそ5億2500万円。



土砂崩れと環境センターの運転停止について

問 3月に土砂崩れが発生したが、5月の土砂崩れについて防ぐことは出来なかったのか？対応が遅れていたのではないか？

答 3月の発生時点では、安全で早期に交通開放を行うことを前提に、土砂の撤去と崩れた箇所へ大型土嚢による法面保護を採用した。現在も適切な対応であったと考える。この時点で6月議会にて設計委託業務費の補正予算措置を行い、本復旧工事を実施する予定であった。しかし5月の土砂

崩れでは想定以上の土砂の崩落があり道路まで土砂が流れ出した。

問 9市4町で締結している『一般廃棄物処理に係る相互支援基本協定』以外の対策が必要ではないか？

答 協定書に基づき災害発生翌日から岸和田貝塚清掃施設組合、泉佐野田尻清掃施設組合、泉南清掃事務組合に、受け入れて頂いた。

この協定をもとに大阪府や府下市町村と連携を図り対処していきたくと考えている。



一般質問の動画はこちら



児童生徒の安全確保について  
危険箇所の再点検、情報の共有、各種安全対策の総点検について

矢野 正憲



問 5月7日、新潟市内で女子児童が殺害され、線路に遺棄されるとい痛ましい事件が起きた。児童は下校途中に一人きりとなったところを連れ去られた可能性が指摘されている。事件発生後の危険箇所の再点検、情報の共有、各種安全対策の総点検は行っているのか？

答 熊取町においては、平成15年5月20日に発生した女子児童の行方不明事案から15年が経過するという状況を踏まえ、改めて地域ぐるみで安全安心なまちづくりを目指していく。毎月8日は「子ども見守り隊」をはじめ、各種団体のみなさんによる「子ども安全デー」の実施。また、泉佐野警察を招いた「子ども見守り研修会」では、新潟県

罪が発生し易い場所の抽出プロセス、見守り活動における注意点を教示してもらっている。情報を共有を図っている。各校では不審者侵入を想定した避難訓練を実施している。また、不審者侵入を想定し、スクールガード・リーダーを講師とした教職員対象の研修を行い、各校において危機管理意識を高める取組みをしている。

問 子ども自身の備えとなる危機管理教育は？

答 CAPプログラムは小4を対象に実施し、小5・6は、岸和田少年サポートセンターや警察の協力により、非行防止犯罪被害防止教室を毎年実施している。各校とも子どもや学校の実態に対応した危機管理教室を専門家の協力を得ながら実施している。



一般質問の動画はこちら



## 永楽ダム奥のがけ崩れについて 可燃ごみ収集場所のクラスによる被害について 八幡池青少年広場のトイレについて

河合 弘樹



**永楽ダム奥のがけ崩れについて**

活用し早期に実施したい。

**問** 前回と今回の崩れた場所と状況等は？

**答** 3月9日と5月14日に崩れた場所は同じ場所です。3月に崩れた規模は、幅が約8m、道路からの高さが約11mで、5月に崩れた規模は同じ箇所です。幅約10m、道路からの高さが約16mと拡大しました。状況としては、3月の復旧工事にて積んだ大型土のうを越え土砂が道路まで流出した。

**問** 今後の復旧工事については？

**答** 現在、施工している奥ノ池側への拡幅工事を完了させ、町道永楽線の供用開始を行うとともに、本復旧工事に向けての設計委託業務費の補正予算案を本6月議会に上程しており、本復旧工事も国からの交付金を

**可燃ごみ収集場所のクラスによる被害について**

**問** 被害状況の把握と町からの被害に対する対策等のアドバイスの実施については？

**答** 収集業者に確認したところ、町内には、ごみ収集場所が約2400箇所ありその内、100箇所程度で不適正なゴミ出しによりごみが飛散する場合があります。被害が生じた場合の対応としてごみ収集時に、ごみが飛散している場合は、収集業者が付近を簡単に清掃している。対策としては、排出するごみから生ごみをなるべく出すことが肝心で、食品口ス等をなるべく効果的に本町で補助金を出している生ごみ処理機も有効である。



**八幡池青少年広場のトイレについて**

**問** 要望に対するその後の経過は？

**答** 当該トイレの改修については、この区域の公共下水道工事の予定が、平成31年度以降となるため、接続に係る排水設備工事にあわせ、トイレの洋式化や老朽化への対応も含めて検討する。

**要望** 早期実施に向けて検討して頂きたい。

**一般質問の動画はこちら**



## 安全・安心なまちづくりを今後どう進めるのか？ 犯罪抑止にも繋がる防犯カメラの更なる増設を！ 全町挙げて安全安心の関係団体との連携強化を！

佐古 員規



**安全・安心について**

等とも協議し、慎重に検討したい。

**安全・安心なまちづくり**

**問** 安全なまちづくり大会などの具体案は？

**答** 今年は青少年犯罪に対する内容を予定。防犯教室の開催など警察と協議している。また中学校吹奏楽部による演奏なども調整している。

**要望** 平成15年の女児児童行方不明事案発生から今年で15年が経った。節目として再度、子どもの安全安心の取り組みなど見直す機会である。10年の節目で行った取り組みを参考に、風化させない取り組みを！

**問** 今後の防犯カメラの増設予定は？

**答** 2年かけて計58台となった。現在、増設の予定はないが、2カ年の整備推進による総合的な検証を行い、財源確保も含め、警察、安全パトロール隊、自治会

**要望** 抑止力向上と犯罪解決の決め手ともなる防犯カメラの更なる増設推進を！

**問** 安全安心の関係団体との情報交換の機会は？

**答** 泉佐野警察署管内防犯協議会をはじめ、熊取町安全なまちづくり推進協議会、青少年問題協議会など、本町、警察署、事業者、町民及び各種団体が横断的に積極的な情報交換を行っている。

**要望** 形式だけの会議とならぬ様、より工夫を！

**問** 地域安全マップ更新

**答** 安全マップは行方不明事案を機に平成18年に校区探検を行い、本年度中の更新に向けて犯罪が発生しやすくとされる「入りやすく、見えにくい」場所の抽出を行い、効果的な「安全マップ」となるよう関係機関等

**要望** 安全マップ作成は、作成する過程が大切。子ども達自身に大人が危険を気付かせる取り組みを！



**地域防災力向上として**

**問** 自主防災組織の自治会間の連携状況は？

**答** 本年2月に自主防災組織連絡協議会を立上げ、各組織の報告等意見交換を行い、本町から訓練メニューを提案するなど各組織と連携を密に防災力拡充に取り組んでいる。

**一般質問の動画はこちら**



### 大阪府の「国民健康保険事業」がスタート 運転免許返納事業の申請を簡単に・就学援助・ 環境センター付近の土砂崩れ

江川 慶子



#### 国民健康保険料は？

**問** 今年度から都道府県単  
位化となり、大阪府の事業  
となった。激変緩和措置な  
ど状況は？

**答** 前3月町議会で大大阪府  
統一基準となる条例が可決  
した。府統一保険では、単  
身・2人世帯の増加率が大き  
いため平等割りを全世帯  
対象に引き下げる。これに  
より増加割合を5%未満に  
抑えた。

#### 減免制度の状況は？

**答** 府内統一基準による主  
な変更は、災害等による住  
宅の損害が所得に関係なく  
損害の程度によって50%か  
ら100%の減免割合に拡  
充。収入減少による減免  
も前年度所得に係らずに  
減少率に応じて30%から  
100%の8区分の減免へ  
拡充。一部負担金減免も一  
部拡充されている。

#### 運転免許返納事業の申 請を簡単に

**問** 運転免許を警察に返納  
した場合、ひまわりバスが  
5年間無料となる。町の申  
請手続きを簡単に。押印は  
廃止できないか。

**答** 高齢者運転による交通  
事故を減少させることを目  
的としている。手続きは警  
察にて「運転免許の取消通  
知」または「運転免許経歴  
証明書」をもらい町へ持参。  
申請に写真・押印、本人確  
認が必要。手続きに「押  
印」が必要かは検討する。

#### 就学援助の認定基準に ついて

**問** 引き下げをやめては？

**答** 「第3次行財政構造改  
革プラン」に基づき見直す  
予定だったが、3月議会で  
「附帯決議」がなされ現  
状維持とした。今後は住民

に十分周知し理解を求める。

#### 環境センター付近の土 砂崩れについて

**問** 状況は？

**答** 平成24年・29年に国の  
交付金を活用した道路防災  
点検を実施。今回土砂崩れ  
が発生した個所は対策が必  
要な付近であった。パト  
ロールを定期的に月1回程  
度行い、枯れ木や道路上に  
オーバーハングになってい  
る枝等に伐採や剪定を行  
い対応しているところである。



一般質問の  
動画はこちら



### 「損害賠償債権の回収等に関する調査報告書」 について

文野 慎治



#### 「調査報告書」に対する 町の考え方

**問** 3月「PT調査報告  
書」が町長と議会に説明さ  
れた。町の考えが示されず  
質問書を町長に提出した。  
町の考え方は？

**答** PTの報告と同じ。

**要望** 請願の主旨は、政治  
的・道義的責任が、元上垣・  
前中西町長にある事の検証  
を求めている。藤原町長が  
政治家として判断し言及す  
るべき。

**問** 町長は談合問題をどう  
捉え、町民に何を発信する  
つもりか？

**町長** 報告書の内容は納得  
できず残念としか言いよう  
がないが、専門家が出した  
結論。不公平感を解消させ  
るため、談合を二度と起こ  
させない町政を見守って欲  
しい。

**問** 提言は以下のことを

実行するべき。

- ① 町長の職たる者の有るま  
じき態度・発言（上垣・中  
西町長）の撤回と謝罪。出  
宣言」を記者会見で表明す  
る。町長の政治家としての  
正義感をもとに勇気を持っ  
て。議会にも相談し、年内  
録によると業者との緊張感  
に実行を。
- ② 組織の意識改革。裁判記  
録によると業者との緊張感  
に実行を。
- ③ 完納業者への感謝のメッ  
セージの発信。完納業者も  
被害者。公平・公正の観点  
から。
- ④ 公開している「PT報告  
書」の資産状況黒塗り部分  
の公開。債務者の真の情報  
を住民から得る必要あり。
- ⑤ 債権時効の停止手続を執  
る。枕を高くして眠らせな  
い。全額回収の意思を明確  
にする。良識ある住民は事

**町長** 半分以上が私の気持  
ちを代弁して貰っている。  
10年間トップの判断が間  
違っていった。断固として談  
合等社会悪は起こさせない  
決意である。



一般質問の  
動画はこちら



# Q & A

## 熊取町の発展について

**質問** 熊取町に住んで34年になるが、まちが発展していない。他市町村の後追いばかりで、町独自の施策がない。企業誘致、民間活力が入るような努力はできないのか？

**回答** 熊取町は優良な住宅地都市として発展してきた。企業誘致をする土地の確保などが難しい。関西空港を発展させ働く方々に選んでもらえるように努力する。

**意見** 熊取町は高齢者ばかり、民間企業誘致、働く場所の確保、色々な施策でまちを発展させてほしい。

## 永楽ゆめの森公園の現状について

**質問** 永楽ゆめの森公園の収支は？入場者は増えているのか？

**回答** 30年度予算で年間1500万円の指定管理委託料を計上している。指定管理の契約期間は3年間。入場者は現在減ってきている。



## 熊取ブランドについて

**質問** 「熊取ブランド」は何故コロッケなのか？

**回答** 平成24年の「第1回熊取ふれあい農業祭」で、大阪調理師会の人から「町の特産品を使った料理を考案しブランド化してはどうか」との提案があった。試作検討を行い、里芋を使ったコロッケが採用され、熊取ブランドとして広めることとなった。



熊取の里芋

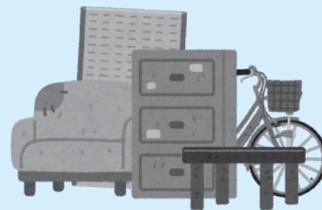
# 熊取町議会 報告会での 主要な質疑

平成30年5月開催

## 粗大ゴミ運搬について

**質問** 粗大ゴミを環境センターに運ぶ手段（軽トラなど車）がない場合はどうすればよいか？

**回答** 役場に電話・インターネットで予約すれば取りに来てくれる。



## 環境センターへの道路について

**質問** 「環境センター」への道路が大雨でまた不通になった。とても不便である。ゴミ処理で他市に使用料を払っているのか？

**回答** 「環境センター」が使えない期間は使用料を払っている。大雨で不通になった道路は、一時的な復旧工事対策している。恒久的な対策は国からの予算確保できるよう検討している。



## 岸南線の進捗について

**質問** 岸和田南海線（都市計画道路）の進捗について説明してほしい。

**回答** 外環から北側の道路計画はなくなり、外環との接続部分が平面交差に変更された。フレンド幼稚園から外環までの区間は、これから測量設計、用地買収に入る。

各地域での議会報告会の内容については、[議会ホームページ](#)で公開しています。

# 議会報告会の予定

## 議会報告会全体会

日時 / 8月26日(日) 午後7時30分～

会場 / 熊取交流センター  
煉瓦館 講義室A  
[担当:1班]



## 議会報告会班構成(○は班長)

- 1班 ○渡辺 豊子、浦川 佳浩、服部 脩二  
河合 弘樹、坂上 巳生男
- 2班 ○坂上 昌史、重光 俊則、二見 裕子  
佐古 員規、江川 慶子
- 3班 ○文野 慎治、阪口 均、鱧谷 陽子  
矢野 正憲

## 定例会閉会後に各地区での議会報告と併せて全体会を実施しています。

「手話通訳」をご希望の方は、早めに議会事務局へご連絡ください。

班	30年8月実施予定 (6月議会報告)		
1	久保	8月18日(土)午後7時～	老人憩いの家
2	朝代	9月 6日(木)午後8時～	老人憩いの家
3	南山の手台	8月26日(日)午前10時～	老人憩いの家
	つばさが丘(北・西・東)	8月26日(日)午後7時～	つばさが丘北 老人憩いの家



タピオ体操in議場

班	30年11月実施予定(9月議会報告)	31年2月実施予定(12月議会報告)
1	池の台、五月ヶ丘	大宮、山の手台
2	美熊台	自由が丘、長池
3	高田、大久保	新野田



議会報告会の様子

## 9月定例会予定

議事の進み具合により、会議が終了している場合もあります。  
日程は変更する場合があります。直前にお問い合わせください。

### みんなの議会、傍聴しませんか?

会議はいずれも  
午前10時からです。

( 9月11日(火)の  
議会運営委員会のみ  
午後1時30分からです。 )

**本会議の日程** 9月4日(火)・5日(水)・6日(木)・27日(木)  
[予備日] 9月7日(金)

**委員会の日程** (直接傍聴及び別室傍聴)  
議会運営委員会 8月29日(水)・9月11日(火)  
事業厚生常任委員会 9月11日(火)  
総務文教常任委員会 9月12日(水)  
決算審査特別委員会 9月14日(金)、20日(木)、21日(金)  
[予備日] 9月25日(火)

委員 文野 慎治  
委員 江川 慶子  
副委員長 重光 俊則  
委員 坂上 昌史  
委員 渡辺 豊子  
委員 服部 脩二  
委員 河合 弘樹

### 広報委員会

編集後記  
6・18大阪北部地震が発生し、通学路を歩いて登校中、女子児童が学校施設のブロック塀崩落による死亡事故が発生した。また、同日別の所で、通学の見守り活動に向かう途中で80歳代の男性が民家のブロック塀が崩落し死亡事故が発生した。その後、7月5日～8日にかけて、今まで経験したことがない土砂災害・河川の氾濫等大雨による被害が発生した。被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げますと共に、一刻も早い復旧・復興をご祈念致します。(S・H)